

一般講演 午後の部

開始 時間	第1会場		第2会場	
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属
15:30	7	山梨県における水稲粳品種“五百川”の栽培特性 上野直也*・石井利幸・向山雄大・志村貴大 (山梨県総合農業技術センター)	18	Valleyタイプキノアの播種期と畝間の違いが収量に及ぼす影響 磯部勝孝・水嶋優人*・川村佳大・肥後昌男 (日本大学生物資源科学部)
16:45	8	水稲の収穫時期が水浸割粒に及ぼす影響 内藤健二*・岡田雄二 (埼玉県農業技術研究センター)	19	栽植様式の違いがキノアの倒伏と収量に及ぼす影響 川村佳大 ¹ *・岡元一樹 ² ・立脇祐哉 ¹ ・中村航也 ¹ ・肥後昌男 ² ・磯部勝孝 ² (¹ 日本大学大学院生物資源科学研究科 ² 日本大学生物資源科学部)
16:00	9	スマートフォンカメラを用いた中干し開始適期の推定 ～第2報:栽植密度を考慮した推定モデルの作成～ 望月篤 ¹ *・濱侃 ² ・草川知行 ¹ (¹ 千葉県農林総合研究センター・ ² 横浜国立大学教育学部)	20	南関東における耕起法及び冬作管理の違いが飼料用トウモロコシの生育とアーバスキュラー菌根菌の感染に及ぼす影響 【第1報】生育・収量に及ぼす影響 中村航也 ¹ *・立脇祐哉 ¹ ・杉戸聖規 ² ・飯田佳怜 ² ・横田佳奈 ² ・肥後昌男 ² ・磯部勝孝 ² (¹ 日本大学大学院生物資源科学研究科・ ² 日本大学生物資源科学部)
16:15	10	ドキュメントスキャナによるイネ葉身画像取得法の確立 本田爽太郎 ¹ * ^{B4} ・大久保智司 ² PD・大川泰一郎 ² ・安達俊輔 ³ (¹ 東京農工大学農学部・ ² 東京農工大学農学研究大学院・ ³ 茨城大学農学部)	21	南関東における耕起法及び冬作管理の違いが飼料用トウモロコシの生育とアーバスキュラー菌根菌の感染に及ぼす影響 【第2報】根に感染するアーバスキュラー菌根菌の群集構造の変化 立脇祐哉 ¹ *・肥後昌男 ² ・中村航也 ¹ ・川村佳大 ¹ ・磯部勝孝 ² (¹ 日本大学大学院生物資源科学研究科・ ² 日本大学生物資源科学部)
16:30	11	水稲新品種「むさしの27号」識別マーカーの改良と異品種混入の定量的検出方法の検討 小山浩由*・宗方淳 (埼玉県農業技術研究センター)		